

## 「統合型GISシステム構築業務委託」契約結果

統合型GISシステム構築業務委託について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

1 件名 統合型GISシステム構築業務委託

2 委託内容

現在運用しているWebGISシステムが有する課題を改善するため、最新のパッケージシステムを導入し、新たに統合型GISシステムを構築する。

3 契約の相手方 株式会社パスコ 横浜支店

4 契約金額 10,516,000円

5 契約日 令和3年8月5日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社パスコ 横浜支店	675	1
1者のみ		

7 評価基準 別紙のとおり

8 評価委員会開催経過等

委員会開催日時 及び開催場所	令和3年6月10日(木) 09時10分～10時30分 横浜市庁舎9階共用会議室 09-N11
議事内容	・ 受託候補者の選定(評価基準等)について ・ プロポーザルに関するヒアリング ・ プロポーザルに対する評価及び受託候補者の選定 ・ 今後のスケジュールについて
評価委員の出席状況	評価委員6名中6名出席
事務局	政策局政策課

9 問い合わせ先

政策局政策部政策課(担当:林、城戸)

電話:045-671-2028

メールアドレス:[ss-gis@city.yokohama.jp](mailto:ss-gis@city.yokohama.jp)

## 「統合型GISシステム構築業務委託」に関するプロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び重みづけのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は表2のとおりとします。

採点が同点の場合は、評価事項のうち、提案内容の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		評点 (評価)	倍率	配点
業務実績・ 実施能力 (20点)	提案者	過去5年間に、国、都道府県、政令市のいずれかにおける、同種の統合型GISのシステム構築業務又は運用業務の実績があるか	5～1 (A～E)	×2	10
	統括責任者	統括責任者となる予定の者が本業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか	5～1 (A～E)	×2	10
提案内容 (100点)	実施方針・基本的な認識	実施方針が明確であり、業務目的に合致し、現行システムの課題を改善する内容となっているか	5～1 (A～E)	×3	15
	特定課題	オープンデータとしての公開や公開データの一覧表示、検索等が行える仕組みや運用方法が具体的なものとなっているか	5～1 (A～E)	×4	20
		今後本市職員が利用する端末等が LGWAN 接続系領域からインターネット接続系領域へ移設することを想定し、移設後においても、庁内版システムを円滑に利用できるよう考慮し、その対応方法や経費等が具体的なものとなっているか	5～1 (A～E)	×4	20
		構築後に、庁内の他システムとの連携（地図機能の呼び出し、表示等）に対応できるよう、その対応や運用の方法が具体的なものとなっているか	5～1 (A～E)	×4	20
		本業務の目的を踏まえた上で、業務説明資料に記載する内容に加え、今後の本市の地理空間情報（GIS）データの有益な活用に向けた提案がなされているか	5～1 (A～E)	×2	10
		業務の適切な遂行が可能となるスケジュールが示されているか	5～1 (A～E)	×1	5
		取組意欲が感じられるか	5～1 (A～E)	×2	10
ワーク・ライフ・ バランスに関する 取組 (6点)	次の項目について1つ満たすごとに1点加算 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員101人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員301人未満の場合のみ加算） <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし）の取得 <input type="checkbox"/> 青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得 <input type="checkbox"/> よこはまグッドバランス賞の認定の取得		6～0 (—)	×1	6
配点合計					126

- (1) 「業務実績・実施能力」及び「提案内容」の評価については、A、B、C、D、Eの5段階評価を行い、次のように点数化をした上で項目ごとの倍率を乗じ評価点を算出する。

評価	A	B	C	D	E
評点	5点	4点	3点	2点	1点

- (2) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (3) 「業務実績・実施能力」および「提案内容」においてE評価のある者は原則として選定しない。

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
業務実績 ・ 実施能力	提案者	過去5年間に、国、都道府県、政令市のいずれかにおける、同種の統合型GISのシステム構築業務又は運用業務の実績があるか	複数の実績がある		実績がある		実績がない
	統括責任者	統括責任者となる予定の者が本業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか	複数の実績がある		実績がある		実績がない
提案内容	実施方針・基本的な認識	実施方針が明確であり、業務目的に合致し、現行システムの課題を改善する内容となっているか	目的や課題に対する十分な理解に基づいた確定的な提案である	目的や課題に対する理解に基づいた確定的な提案である	どちらともいえない	目的や課題に対する理解がやや乏しい提案である	目的や課題に対する理解が乏しい提案である
	特定課題	オープンデータとしての公開や公開データの一覧表示、検索等が行える仕組みや運用方法が具体的なものとなっているか	対応するための仕組みや運用方法が十分に具体的である	対応するための仕組みや運用方法が具体的である	どちらともいえない	対応するための仕組みや運用方法が具体性に乏しい	対応するための仕組みや運用方法が不十分である
		今後本市職員が利用する端末等がLWAN接続系領域からインターネット接続系領域へ移設することを想定し、移設後においても、庁内版システムを円滑に利用できるよう考慮し、その対応方法や経費等が具体的なものとなっているか	今後への対応を十分に考慮し、対応方法等が、現実的で具体性のある提案となっている	今後への対応を考慮し、対応方法等が、具体性のある提案となっている	どちらともいえない	今後への対応を考慮しているが、対応方法等が、具体性に乏しい	今後への対応が考慮されていない
		構築後に、庁内の他システムとの連携（地図機能の呼び出し、表示等）に対応できるよう、その対応や運用の方法が具体的なものとなっているか	今後への対応を十分に考慮し、対応方法等が、現実的で具体性のある提案となっている	今後への対応を考慮し、対応方法等が、具体性のある提案となっている	どちらともいえない	今後への対応を考慮しているが、対応方法等が、具体性に乏しい	今後への対応が考慮されていない
		本業務の目的を踏まえた上で、業務説明資料に記載する内容に加え、今後の本市の地理空間情報（GIS）データの有益な活用に向けた提案がなされているか	優れて有益な提案がなされている	有益な提案がなされている	どちらともいえない	有益な内容がやや乏しい提案である	有益な内容が乏しい提案である
	業務の適切な遂行が可能となるスケジュールが示されているか	十分適切なものとなっている	適切なものとなっている	どちらともいえない	あまり適切なものとなっていない	適切なものとなっていない	
	取組意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	意欲がやや認められない	意欲が認められない	
ワーク・ライフ・バランスに関する取組	表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。						